

文字サイズ 大 小

最新ニュース



政治



経済



社会・暮らし



スポーツ



文化・芸能



地域



全国・国際

## 新ウチナー民間大使にTOKYO PANDAさん

ツイート

4

いいね!

送る

クリップ



tB



+1

0



上原副知事から認証状を受け取ったTOKYO PANDAさん(右から2人目) = 6日、県庁

[\[画像を拡大\]](#)

ログを中国語で運営している。

中国の人気女性誌「瑞麗」(100万部発行)に特集が組まれるなど若者のファッションリーダーとして人気を得ている。

PANDAさんは「このような形で沖縄に戻って来られてうれしい。中国の若い人たちが沖縄に行きたくなるように魅力を伝えていきたい」と話した。

経済

2012年3月7日 09時21分

(2時間3分前に更新)

県は6日、世界各国・地域の交流の懸け橋となる「新ウチナー民間大使」に、中国で人気ブロガーとして活躍する那覇市出身のTOKYO PANDAさんを認定した。若者への影響力の大きさを生かして沖縄の魅力を売り込む。

県庁で上原良幸副知事が認証状を手渡した。PANDAさんは那覇市出身の東京育ち。中国・瀋陽で医学修士課程取得を目指しながら、ファッションやライフスタイルを紹介するブ

2012. 3. -7

## 新ウチナー民間大使

# TOKYO PANDAさん認定



上原副知事から認証状を受け取ったTOKYO PANDAさん(右から2人目)＝6日、県庁

県は6日、世界各国・地域の交流の懸け橋となる「新ウチナー民間大使」に、中国で人気プロガーとして活躍する

那覇市出身のTOKYO PANDAさんを認定した。若者への影響力の大きさを生かして沖縄の魅力を売り込む。

県庁で上原良幸副知事が認証状を手渡した。PANDAさんは那覇市出身の東京育ち。中国・瀋陽で医学修士課程取得を目指しながら、ファッションやライフスタイルを紹介するブログを中国語で運営している。

中国の人気女性誌「瑞麗」(100万部発行)に特集が組まれるなど若者のファッションリーダーとして人気を得ている。

PANDAさんは「このような形で沖縄に戻って来られてうれしい。中国の若い人たちが沖縄に行きたくなるように魅力を伝えていきたい」と

沖縄タイムス  
Okinawa Times  
(那覇/Naha)

2012. 3. -7

## 中国人誘客イメージが鍵

### インバウンド連絡会 課題など議論

沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)と観光関連企業が、外国人観光客の増加や満足度向上の課題や方

向性を話し合う外客インバウンド連絡会が6日、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターであった。県香港事務所の山城憲一郎所長は、香港―那覇線を運航する香港ドラゴン航空の増便計画を示唆。中国のファッションリーダーとして知られるTOKYO PANDAさんは「観光需要はある。大切なのはイメージ戦略」と提起した。

山城所長によると、香港ドラゴン航空は現在の週7便から14便に増便し、使用機材を大型化する方向で調整しているという。

山城氏は、沖縄は香港から「安近短」の絶好のリゾート地であり、「ビジネスで多忙な香港の人たちのライフスタイルにぴったり」と強調。団体旅行から個人旅行にシフトする香港市場には、「青い海に白い砂浜」のイメージ広告より、「ゴルフ」や「リゾートエディング」など目的ごとの情報を発信することが重要と説いた。

パネルディスカッションでPANDAさんは「中国人は夕日や空など自然に対する思いが強いので、自然を見せると人気も集まると思う」と提案した。

2012. 3 - 8

中国客受け入れで

パンダさん講演

県出身、新民間大使に認証

県と沖縄観光コンベンシ

ョンビューロー(OCV

B)は6日、官民連携で外

国人観光客の誘客や受け入

れ体制の

整備を考

える「外

客インバ

ウンド連

絡会」の

第4回会合を宜野湾市の沖

縄コンベンションセンター

で開いた。ファッションに

関するブローガーとして中国

で活躍するトウキョウパン

ダさんⅡ写真Ⅱの講演会や

パネル討論があった。



パンダさんは沖縄出身で、東京で育った。中国・瀋陽で医学修士課程を取得するため大学院の研究室に在籍している。同日、新ウチナー民間大使として認証された。

パンダさんは、沖縄の認知度は中国で高まりつつあり、再訪したい観光地としても人気があると説明。

「自然の美しさはもちろんのこと中国と沖縄の歴史的背景も親近感を抱かせる」と述べた。観光客の誘客拡大に向け「中国人の憧れの観光地というイメージが大

事だ」と指摘し、「自然が豊かな沖縄は視覚的に分かりやすく、中国人に受け入れられやすい」と強調した。

2012. 3. - 9

PRは早い方がいい



記者席

〇…那覇市生まれで、中国のファッションブローガーのカリスマと言われるTOKYOPANDAさんを新ウチナー民間大使に認証した上原良幸副知事。認証式

の様子が早速ブログに写真付きで紹介され「沖縄を知ってもらうため中国のメディアにPRしたりしたが、注目されている沖縄の人がやることでインパクトがある」と効果を実感。PANDAさんは中国東部の瀋陽在住。「(環境に)違いがあるから沖縄に関心を持ってもらえる」とさらに期待した。